

2023年12月

物流の適正化・生産性向上に向けた 自主行動計画

霧島酒造株式会社

効率的な物流を実現するためには、発荷主・着荷主事業者として、物流事業者(運送・倉庫等)と連携・協働して、現状の改善を図るための取組を実施することが必要です。

そのため、霧島酒造株式会社は、物流の適正化・生産性向上を目指していくことを目的として、「物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画」を策定しました。

1. 発荷主事業者・着荷主事業者として共通する取組事項

■ 物流業務の効率化・合理化

① 荷待ち時間・荷役作業等にかかる時間の把握

発荷主事業者としての出荷、着荷主事業者としての入荷に係る荷待ち時間及び荷役作業等にかかる時間を把握するよう努めます。

② 荷待ち・荷役作業等時間2時間以内ルール

物流事業者に対し、長時間の荷待ちや、運送契約にない運転等以外の荷役作業等をさせないよう努めます。また、荷待ち、荷役作業等にかかる時間を計2時間以内になるよう努めます。

③ 物流管理統括者の選定

物流の適正化・生産性向上に向けた取組を総合的に実施するため、物流業務の実施を統括管理する者を選任します。

④ 物流の改善提案と協力

取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者等の手作業での荷積み・荷卸しの削減、附帯業務の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるよう努めます。

⑤ パレット等の活用

パレット等を活用し、荷役時間等を削減するよう努めます。

⑥ 入出荷業務の効率化に資する機材等の配置

適正な数のフォークリフトやフォークリフト作業員等、荷役に必要な機材・人員の配置に努めます。

⑦ 輸送方法・輸送場所の変更による輸送距離の短縮

トラック運転者の拘束時間を削減するため、長距離輸送におけるモーダルシフトに努めます。

⑧ 共同輸配送の推進等による積載率の向上

貨物の輸送単位が小さい場合には、他の荷主事業者との連携や物流事業者への積合せ輸送の実施により、積載率を向上するよう努めます。

■ 運送契約の適正化

⑨ 運送契約の書面化

運送契約は書面またはメール等の電磁的方法を原則とします。

⑩ 燃料サーチャージの導入・燃料費等の上昇分の価格への反映

物流事業者から燃料サーチャージの導入について相談があった場合及び燃料費等の上昇分や高速道路料金等の実費を運賃・料金に反映することを求められた場合には協議に応じるよう努めます。

⑪ 物流事業者との協議

運賃と料金を含む運送契約の条件に関して、物流事業者との協議の場を設けるよう努めます。

⑫ 運送契約の相手方の選定

契約する物流事業者を選定する場合には、関係法令の遵守状況を考慮するとともに、働き方改革や輸送の安全性の向上等に取り組む物流事業者を積極的に活用するよう努めます。

■ 輸送・荷役作業等の安全の確保

⑬ 異常気象時等の運行の中止・中断等

台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者等の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。

2. 発荷主事業者としての取組事項

■ 物流業務の効率化・合理化

① 出荷に合わせた生産・荷造り等

出荷時の順序や荷姿を想定した生産・荷造り等を行い、荷役時間を短縮するよう努めます。

② 運送を考慮した出荷予定時刻の設定

トラック運転者が輸配送先まで適切に休憩を取りつつ運行することが可能なスケジュールが組めるよう出荷予定時刻を設定するよう努めます。

③ 出荷情報等の事前提供

貨物を発送する場合に、物流事業者や着荷主事業者の準備時間を確保するため、出荷情報等を早期に提供するよう努めます。

3. 着荷主事業者としての取組事項

■ 物流業務の効率化・合理化

① 納品リードタイムの確保

発荷主事業者や物流事業者の準備時間を確保し、輸送手段の選択肢を増やすために、発注から納品までの納品リードタイムを十分に確保するよう努めます。